

日本共産党札幌市議会議員 2015年9月号

池田ゆみ

市政事務所だより

発行：池田ゆみ市政事務所 豊平区豊平4条10丁目2-13高木ビル1階 TEL818-8367



平和でなくして市民の暮らしは守れない！

札幌市議会第二回定例市議会で日本共産党の村上一ひとし市議が、市長の政治姿勢、医療・介護、国保料金、子どもの貧困、など八項目にわたって代表質問を行い、安保関連法案についての秋元市長の答弁に注目が寄せられました。が、しかし……。

村上市議

安倍首相は、全国で沸き起こっている法案廃案の声や自民党の重鎮の「戦争する国にしてはいけない」の声に全く耳を傾けず、法案を強行しようとしている。史上最長の延長国会でゴリ押ししようとする安倍内閣、自民、公明のやり方は異常と思われるがいかにか。また、安保関連法案は憲法九条に違反するのは誰の目から見ても明白、市長の見解は。沖縄知事選挙など、辺野古への新基地建設反対の民意が繰り返して示されてき



ているにもかかわらず、アメリカ政府にこの民意を提示しない安倍自公政治の姿勢をどう考えるかと質しました。これに対し

秋元市長は

この法案をめぐっては様々な意見があり、政府は国民の声に耳を傾け丁寧な説明を行い、国会においても慎重な審議を行うべき。

札幌市は「平和都市宣言」

をしている。この宣言を市民と共有し、平和の大切さを考えていきたい。また、沖縄の米軍新基地建設は日米で合意されており、軽々しいことは言えない。政府は沖縄の思いを踏まえて丁寧な対応を講じてほしい。と答弁しました。

安全保障関連法案に対して市長の明確な答弁がなかったため、村上市議は再々質



問まで食い下がりましたが市長は最後まで安保関連法案について市民に明確な態度を明らかにしませんでした。

村上市議は特定秘密保護

法が施行され安保関連法案が成立したら、何が特定秘密にされたかもわからず、国民や国会に何も明らかにされずに海外の戦争に巻き込まれる。これは他の法案と違って異質の問題。平和でなければ市民の暮らしは守れない。市民の「戦争する国づくり反対」の声は高まっている。市長はきっぱりと安保関連法案反対の姿勢を取るべきと求めました。

こんにちは！
池田ゆみです。

みなさんこんにちは。

4月市議会へ送っていただいていた5か月が過ぎようとしています。この間、臨時議会を経て、第二回定例市議会が終わりました。初めての事ばかりで緊張の毎日。四苦八苦しながら奮闘しているところです。委員会の道外視察、札幌市議会としての政府要望と忙しい毎日を送っています。

遅くなりましたが、第二回定例市議会の報告をさせていただきます。

市政の事が少しでも伝わるように、今後も月一回のペースで事務所だよりを発行してまいりますのでお付き合いよろしくお願いします。

ご意見、ご要望などありましたらどんどんお寄せください。



第2回定例会市議会



日本共産党の池田ゆみ市議は9日、入社3年以内の若手社員とその指導にあたる企業の担当者を対象に、講演や研修を行い定着を支援する若年層職場定着支援事業について質問しました。

池田市議は、「この事業は今回の補正で487万円、今年で8年目になるが若者がどのように定着しているのか、企業の定着に向けた取り組みは変わったのか」とたずねました。

花田雇用推進部長は、「定着状

況についての調査は行っていない。今回、若者の就職支援事業による定着状況の調査や企業に対するアンケート調査を行う」と答えました。

池田市議は、「調査してこなかったことは、7年間、委託した企業に丸投げしてきたといわれても仕方がないのではないかと指摘。『若者が早期にやめる原因をどう認識しているのか』『非正規が若者の半分に達し、低賃金、長時間労働など働くルールが壊されていることが原因になっているのではないか』『非正規の若者もこの事業の対象にすべき』とただしまし

た。花田部長は、厚労省の調査では、やめる理由の上位が、労働時間、休日、休暇の条件などとし、離職について「時々雇用状況や経済状況が影響している」「非正規でも参加しやすい事業にする」とのべました。



建設ありきの調査

「都心アクセス道路」の建設はやめよ

日本共産党市議団は第2回定例会市議会でも「都心アクセス道路」について質問しました。都心への「アクセス機能強化」を目的に、北3条通りから札幌新道（約4キロ）を結ぶもので、今回そのための調査費500万円を計上しています。日本共産党は、調査の目的を「整備効果の検証」としている点について「アクセス道路を作るための調査なのか」「建設ありきではないか」「創成川通りが渋滞しているという市民の声はあるのか」と質しました。佐藤総合交通計画部長は、「創成川通りの機能強化が必要という認識のもとで検討するもので、整備内容を決定しているわけではない」「市民や経済界から渋滞しているという声が寄せられている」とのべました。

道路は混雑していない

日本共産党は、市が実施した交通量と混雑度の調査で、創成川通り（調査地点北32西2）の混雑度は0.87で（2014年で、4段階中最低の「混雑度1未満」であり、「昼間を通して、道路が混雑することはなく渋滞やそれに伴う極端な遅れはほとんど生じない状態」とされることを示し、「数百億円もかかるムダな道路建設はやめるべき」と訴えました。

お困りごとは
ありませんか？

池田ゆみ市政事務所では、生活相談を行っています。また、「法律事務所」にご協力いただき、月1回の法律相談会も行っています。どなたでも受けられます。一人悩まずお電話下さい。

電話 818-8367



9月10月の法律相談

9月は17日（木）・10月は15日（木）
いずれも午後2時から（無料です）

●弁護士が対応します。予約が必要です。
場所：池田ゆみ市政事務所

豊平区4条10丁目2-13高木ビル1階

電話：818-8367

お知らせ：第3回定例会市議会は9月17日から始まります。9月29日（火）午後2時半頃から

日本共産党の坂本恭子市議が代表質問を行います。是非、傍聴に来てください。